

平成17年度 第3回
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成17年12月末現在)

財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成17年12月31日現在

（前回調査時点 平成17年9月30日）

(4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

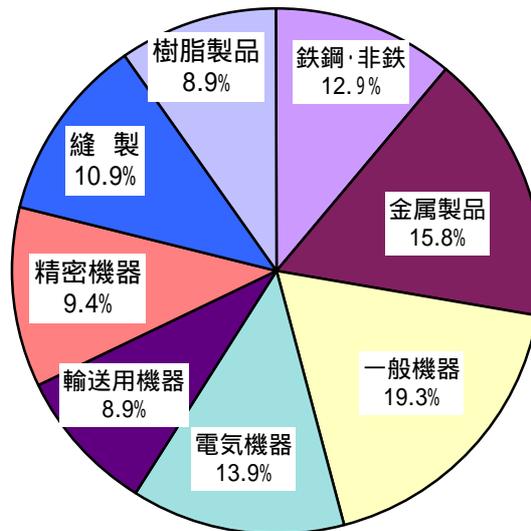
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	202企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	26企業	(12.9%)
	金属製品関係	32企業	(15.8%)
	一般機器関係	39企業	(19.3%)
	電気機器関係	28企業	(13.9%)
	輸送用機器関係	18企業	(8.9%)
	精密機器関係	19企業	(9.4%)
	縫製関係	22企業	(10.9%)
	樹脂製品関係	18企業	(8.9%)
回収率	67.3%		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫 製	樹脂製品
個人	20 9.9%	3 11.5%	0 0.0%	1 2.6%	2 7.1%	3 16.7%	1 5.3%	7 31.8%	3 16.7%
～300万円	17 8.4%	2 7.7%	1 3.1%	0 0.0%	3 10.7%	2 11.1%	2 10.5%	5 22.7%	2 11.1%
301～999万円	13 6.4%	1 3.8%	1 3.1%	3 7.7%	0 0.0%	2 11.1%	1 5.3%	3 13.6%	2 11.1%
1,000～2,000万円	111 55.0%	11 42.3%	25 78.1%	26 66.7%	18 64.3%	9 50.0%	10 52.6%	5 22.7%	7 38.9%
2,001～5,000万円	32 15.8%	6 23.1%	5 15.6%	8 20.5%	3 10.7%	2 11.1%	3 15.8%	2 9.1%	3 16.7%
5,000万円超	9 4.5%	3 11.5%	0 0.0%	1 2.6%	2 7.1%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	1 5.6%
合 計	202 100%	26 100%	32 100%	39 100%	28 100%	18 100%	19 100%	22 100%	18 100%

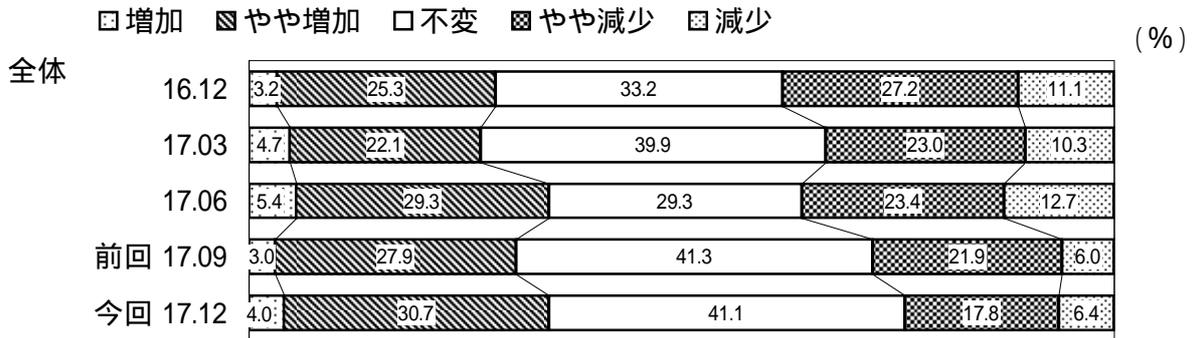
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位:社)

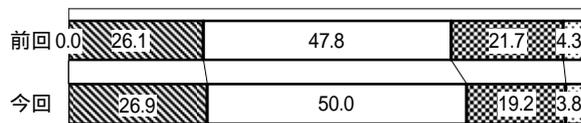
	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫 製	樹脂製品
1～5人	40 19.8%	7 26.9%	2 6.3%	3 7.7%	5 17.9%	5 27.8%	3 15.8%	9 40.9%	6 33.3%
6～10人	37 18.3%	4 15.4%	6 18.8%	9 23.1%	5 17.9%	5 27.8%	1 5.3%	4 18.2%	3 16.7%
11～20人	52 25.7%	5 19.2%	13 40.6%	13 33.3%	3 10.7%	3 16.7%	7 36.8%	7 31.8%	1 5.6%
21～30人	26 12.9%	4 15.4%	5 15.6%	7 17.9%	5 17.9%	2 11.1%	1 5.3%	0 0.0%	2 11.1%
31～50人	23 11.4%	1 3.8%	2 6.3%	5 12.8%	5 17.9%	3 16.7%	4 21.1%	1 4.5%	2 11.1%
51人以上	24 11.9%	5 19.2%	4 12.5%	2 5.1%	5 17.9%	0 0.0%	3 15.8%	1 4.5%	4 22.2%
合 計	202 100%	26 100%	32 100%	39 100%	28 100%	18 100%	19 100%	22 100%	18 100%

3. 調査結果

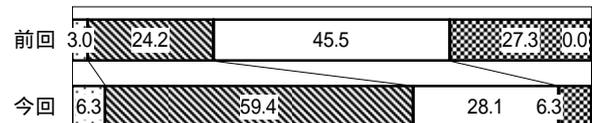
(1) 受注量について



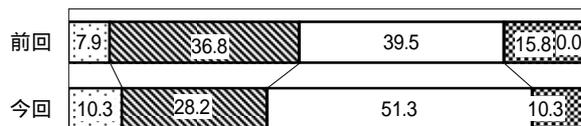
鉄鋼・非鉄



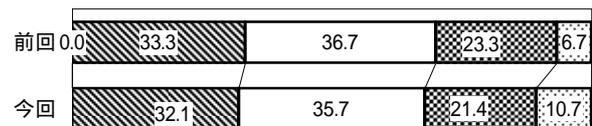
金属製品



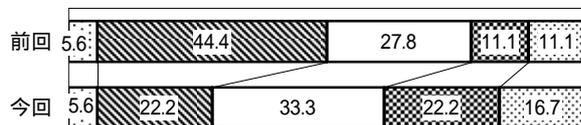
一般機器



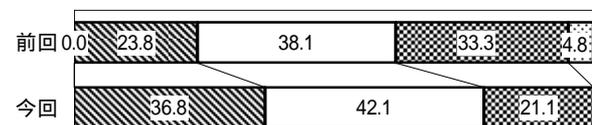
電気機器



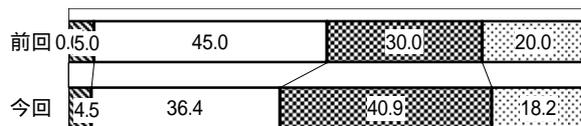
輸送用機器



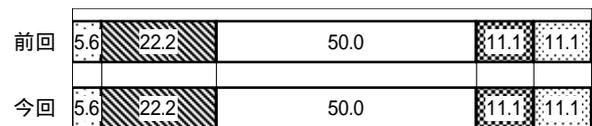
精密機器



縫製



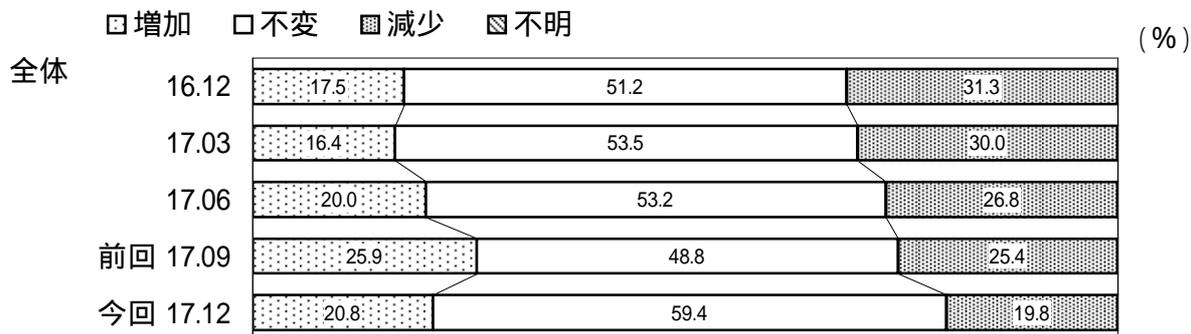
樹脂製品



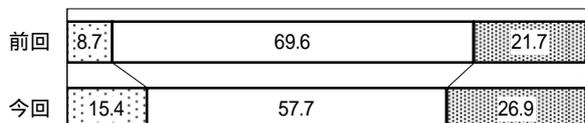
・全体では、「増えた」（増加又はやや増加）とする企業が34.7%で、前回に比べると3.8ポイント増加し、「減った」（減少又はやや減少）が24.2%で3.7ポイント減少している。

・業種別にみると、金属製品、精密機器で「増えた」とする企業が大幅に増加しており、また鉄鋼・非鉄、電気機器は堅調な推移を見せているが、これまで好調が続いていた輸送用機器では、「減った」とする企業が増えている。

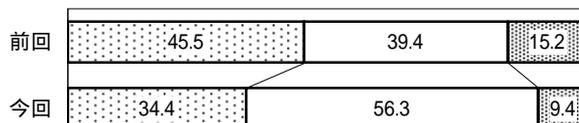
(2) 受注量の見通しについて



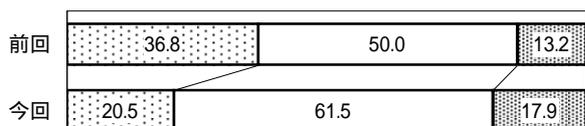
鉄鋼・非鉄



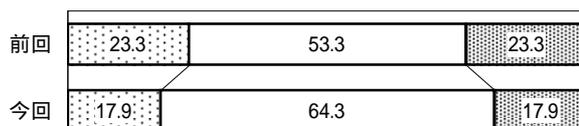
金属製品



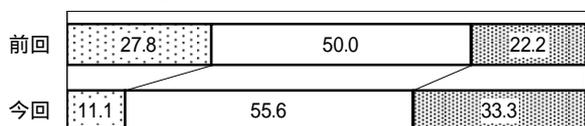
一般機器



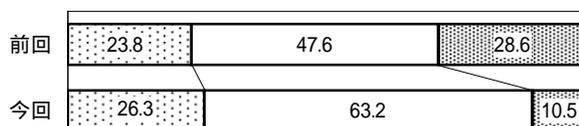
電気機器



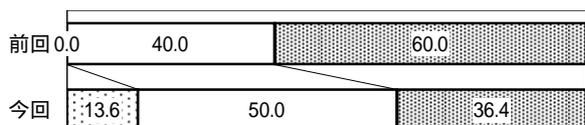
輸送用機器



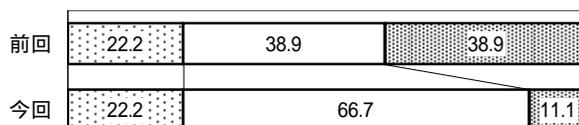
精密機器



縫製



樹脂製品



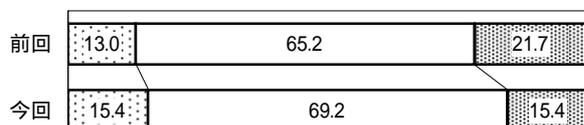
・全体では、「増加」とする企業が20.8%、「減少」とする企業が19.8%と前回調査に比べてそれぞれ減少してはいるものの、双方の比率はほぼ均衡しており、改善の傾向を維持している。

・業種別には、金属製品、一般機器、電気機器、輸送用機器で「増加」とする企業が減少しているが、一方で精密機器、縫製、樹脂製品で「減少」とする企業が大幅に減少するなど、業種間のばらつきが大きくなっている。

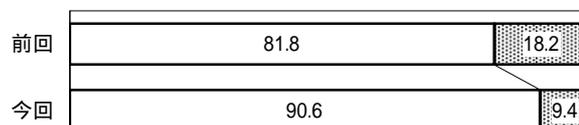
(3) 受注単価について



鉄鋼・非鉄



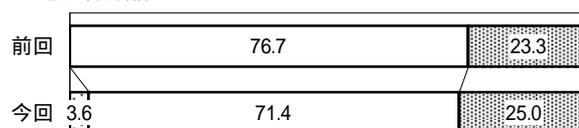
金属製品



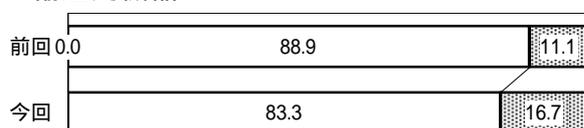
一般機器



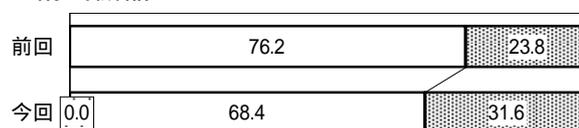
電気機器



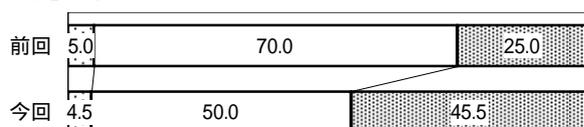
輸送用機器



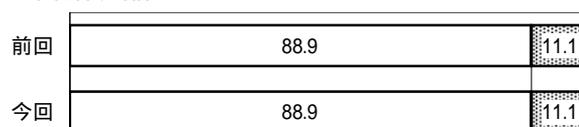
精密機器



縫製



樹脂製品



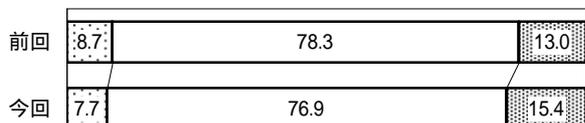
・全体的には、「上昇」が0.5ポイント減少、「不変」が8割近くを占めるなど前回と同様の傾向を示しており、依然として厳しい状況が続いている。

・鉄鋼・非鉄、電気機器で「上昇」とする企業が増加しているが、金属製品、一般機器、輸送用機器、精密機器、樹脂製品では「上昇」と回答する企業がなかった。

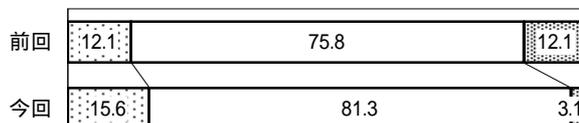
(4) 資金繰りについて



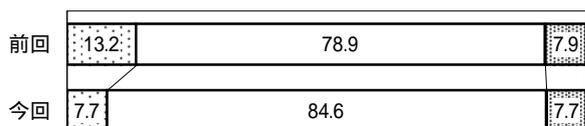
鉄鋼・非鉄



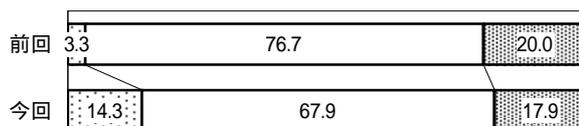
金属製品



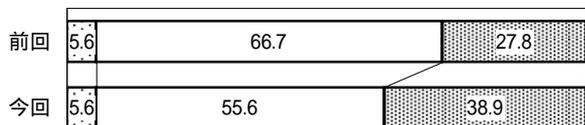
一般機器



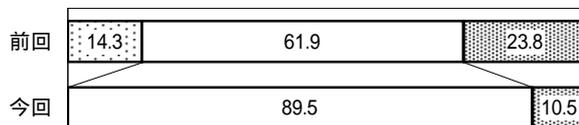
電気機器



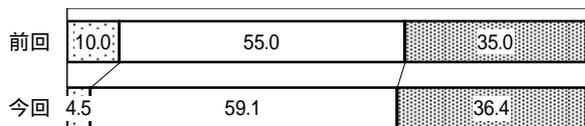
輸送用機器



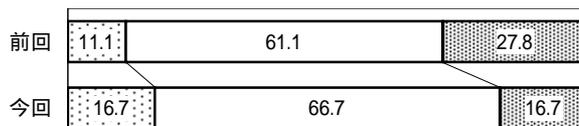
精密機器



縫製



樹脂製品



・全体では、「好転」とする企業が0.6ポイントの微減、「悪化」とする企業が2.6ポイントの減少となっているが、大きな変化はなく、横ばいの傾向が続いている。

・業種では、金属製品を除く全業種で「悪化」が「好転」を上回っており、中でも一般機器、精密機器、縫製では前回調査に比べて「好転」が大きく減少している。

(5) 採算状況について

		黒字	収支トントン	赤字	(%)
全体	16.12	22.6	54.4	23.0	
	17.03	23.0	50.7	26.3	
	17.06	26.3	49.3	24.4	
	前回 17.09	25.9	50.2	23.9	
	今回 17.12	26.7	52.0	21.3	

鉄鋼・非鉄

前回	47.8	34.8	17.4
今回	30.8	57.7	11.5

金属製品

前回	33.3	57.6	9.1
今回	34.4	56.3	9.4

一般機器

前回	34.2	55.3	10.5
今回	51.3	41.0	7.7

電気機器

前回	13.3	60.0	26.7
今回	21.4	46.4	32.1

輸送用機器

前回	27.8	44.4	27.8
今回	16.7	44.4	38.9

精密機器

前回	14.3	57.1	28.6
今回	10.5	78.9	10.5

縫製

前回	10.0	30.0	60.0
今回	9.1	31.8	59.1

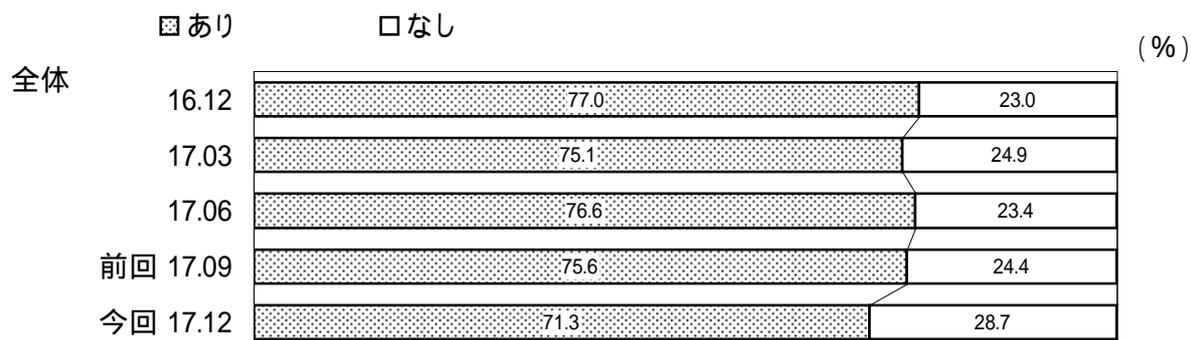
樹脂製品

前回	16.7	50.0	33.3
今回	11.1	72.2	16.7

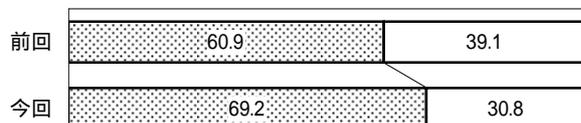
・全体では、「黒字」、「赤字」ともわずかに減少しているが、大きな変化はなく横ばいの状況である。

・業種別にみると、鉄鋼・非鉄、金属製品、一般機器を除き「黒字」が「赤字」を下回っているが、縫製では6割の企業が「赤字」と回答している。

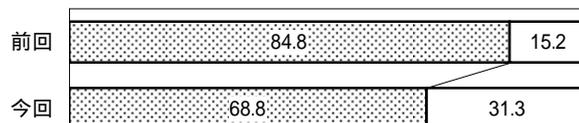
(6) 受注余力について



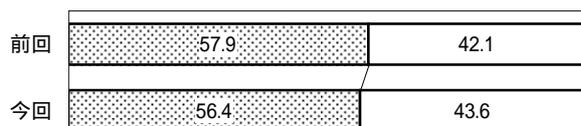
鉄鋼・非鉄



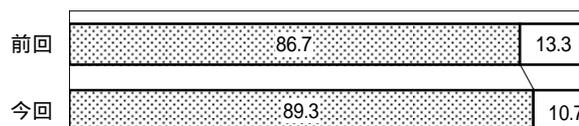
金属製品



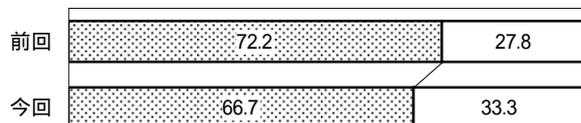
一般機器



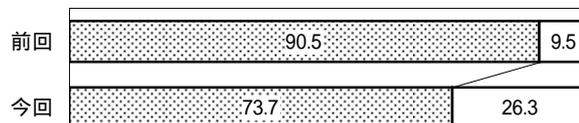
電気機器



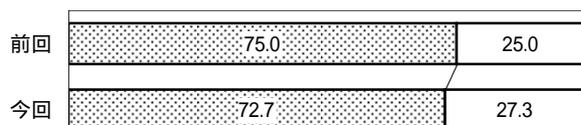
輸送用機器



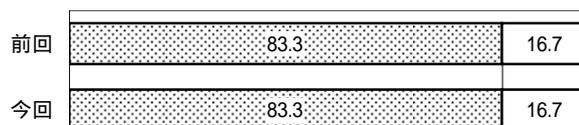
精密機器



縫製



樹脂製品



・全体では、「余力あり」とする企業が7割を超える状況であるが、今回は「余力なし」が4.3ポイント増加している。

・業種的には、鉄鋼・非鉄、金属製品、一般機器、輸送用機器で「余力なし」が3割を超え、特に金属製品、精密機器では「余力なし」の大幅な上昇が見られる。